

Ⅰ. 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

中国の南に位置する南シナ海と、東に位置する東シナ海は、古くから活発な海上交易がおこなわれてきた海であった。

南シナ海での海上交易が大きく発展するのは8世紀以降だが、前漢時代に著された『史記』（西南夷伝）、後漢時代に編纂された『漢書』（地理志）のなかに、すでに中国と①東南アジアの港市国家との交易についての記録が見られる。この時期はまだ交易ルートの開拓期ではあったが、中国から絹や漆器、青銅器、鏡などが輸出され、香料や真珠、宝石などが輸入されたと記録されている。さらに象の輸入についての記録があり、「身毒」の名前でインドに関する記述もみられる。また『後漢書』には、②166年に①とされる大秦王安敦の使者が、今日のベトナムにあった日南郡に來訪したとの記録がみられる。大秦王による使者派遣については疑問も多いが、中国とローマの間に接点があったことが推測できる。

8世紀以降、アラブ人のムスリム商人が南シナ海の交易に本格的に参入すると、この海での交易は大きく発展することになった。彼らは、中国南部の広州に至り、中国の絹や陶磁器などを求めた。このムスリム商人の來訪を、唐は②を広州に設置して管理し、これによって交易の活発化が促された。続く宋代にかけてムスリム商人の來訪がさらに増加すると、広州のほか、泉州、明州などにも②は設置された。

また宋代には、③中国商人も南シナ海からインド洋に進出して、南シナ海・インド洋の貿易はさらに活況を呈した。中国商人は主に陶磁器などを東南アジアからインド方面に運んだため、生産地である③の陶磁器の生産量が增大するなど、中国国内の経済の発展も刺激した。④13世紀になると、モンゴル人がユーラシア大陸の多くの部分を支配したが、彼らも交易活動を重視したため、海上交易の活況は継続した。

しかし、明代に倭寇対策を目的に海禁が実施されると、中国の民間商人の海外交易は禁止された。その一方で、明は交易活動としては朝貢貿易しか認めなかったが、④の南海諸国遠征などをきっかけとしてこの貿易が盛んになり、⑤南シナ海の海上交易は大きく後退することなく活発におこなわれた。16世紀になると、民間商人による密貿易が横行し、後期倭寇の活動も増加したため、明は海禁の緩和をおこなった。また、世界的な大航海時代の到来によって、ヨーロッパ商人が中国に來

訪するようになると、清代にかけて貿易は拡大し中国の経済発展にもつながった。しかしキリスト教など西洋文化の流入が顕著になったこともあって、清はしだいに貿易を管理・制限する方向に転換し、

⑤ 帝時代には貿易港が広州1港に制限され、特許商人組合の⑥ が貿易を管理するようになった。

東シナ海においては、『後漢書』（東夷伝）にみられる倭の奴国王の入朝など、古くから中国と日本の間に交流があったことを示す記録が存在する。また遣隋使・遣唐使の派遣を契機として朝貢貿易もおこなわれていた。遣唐使の廃止後も民間の交流が活発となって日宋貿易も拡大し、続く元代には朝鮮の⑦ などもこの交易に加わったとされる。

明代には海禁が実施されたものの、室町幕府の⑧ が明から冊封を受け正式に勘合貿易が開始されたため、東シナ海の交易は維持された。またこの時期、明に朝貢し冊封を受けた琉球王国が東シナ海と南シナ海の交易の中継点として大いに繁栄した。さらに大航海時代の到来により、ヨーロッパ商人が東シナ海に進出し、中国の⑨ を拠点としたポルトガル、17世紀前半に⑩ を占領したオランダなどが中国・日本との交易を活発におこなったが、琉球を中継地とする交易も継続された。

問1 文中の① ～ ⑩ にあてはまる語句を、次の語群のなかからそれぞれ選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. アウグストゥス	イ. 足利義政	ウ. 足利義満	エ. 開封	オ. 景德鎮
カ. 乾隆	キ. 康熙	ク. 公行(行商)	ケ. 高麗	コ. 山海関
サ. 市舶司	シ. 上海	ス. 朱元璋	セ. 新羅	ソ. 節度使
タ. 台湾	チ. 鄭成功	ツ. 鄭和	テ. 都護府	ト. 豊臣秀吉
ナ. ハドリアヌス	ニ. 香港	ヌ. マカオ	ネ. マルクス=アウレリウス=アントニヌス	
ノ. 雍正	ハ. 六部	ヒ. 李朝		

問2 文中の下線部分①について、1～7世紀におけるカンボジアの扶南での海上交易の繁栄を示すとされる遺跡が発掘された場所の名を、次の語群のなかから1つ選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. プノンペン	イ. アンコール	ウ. オケオ	エ. アユタヤ
----------	----------	--------	---------

令和8年度 入学試験問題（一般選抜） 歴史総合、世界史探究（その3）

問3 文中の下線部分②について、この年と169年に発生した、後漢で宦官が官僚を弾圧した事件の名を、次の語群のなかから1つ選び、記号で答えよ。

【語群】

ア、党锢の禁 イ、靖難の役 ウ、黄巾の乱 エ、土木の変

問4 文中の下線部分③について、南シナ海・インド洋の海上交易で、ムスリム商人と中国商人はそれぞれ特徴的な船を使用した。下の写真A・Bをみて、それを使用した商人と船の名称の組み合わせとして正しいものを、下記のなかから1つ選び、番号で答えよ。



A



B

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① A … ムスリム商人、ジャンク船 | B … 中国商人、ダウ船 |
| ② A … ムスリム商人、ダウ船 | B … 中国商人、ジャンク船 |
| ③ A … 中国商人、ダウ船 | B … ムスリム商人、ジャンク船 |
| ④ A … 中国商人、ジャンク船 | B … ムスリム商人、ダウ船 |

問5 文中の下線部分④について、モンゴル帝国の第2代大ハーン・オゴデイの命を受け、ヨーロッパ遠征をおこなった人物はだれか答えよ。

問6 文中の下線部分⑤について、明との朝貢関係を基礎に南シナ海の海上交易で繁栄し、15世紀後半以降、東南アジアにおけるイスラーム教の普及に大きな役割を果たした国の名を答えよ。

令和8年度 入学試験問題（一般選抜） 歴史総合、世界史探究（その4）

Ⅱ. 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

1800年におこなわれたアメリカ合衆国の大統領選挙では、 が当選、第3代大統領に就任し、独立後政権を維持してきた連邦派から反連邦派に政権が交代した。 は自らこの政権交代を「1800年の革命」と称し、就任演説で少数意見の尊重や、言論や出版、信教の自由など民主主義の原則を強調した。この時期、ヨーロッパでは、①フランスでナポレオンが権力を掌握し、イギリスなどとの対立が激化していた時期であった。 は、このヨーロッパの情勢に対し中立を維持したものの、ナポレオン戦争の激化にともなってイギリスが海上封鎖令など合衆国への圧力を強め、経済的な損失も拡大したため、合衆国国内でもイギリスと開戦すべし、との声が高まった。

この結果、1812年に始まったのが 戦争である。この戦争は、ヨーロッパの戦争の終結とともに終戦となったが、合衆国にもたらした影響は大きく、「アメリカ人」の国民意識が高揚したほか、この戦争の末期に合衆国の軍司令官として活躍した②ジャクソンが名声を得て、後に第7代大統領となった。またイギリスへの対抗上、保護貿易政策がとられたため、経済面でもヨーロッパからの自立が進み、アメリカの産業革命が本格化する契機となった。

アメリカの産業革命では、合衆国北部で綿織物を中心とした産業の発展が著しく、鉄道の建設が盛んにおこなわれたほか、賃金労働者も増加し、工業都市も形成された。これを支えたのが、奴隷使役に基づく南部の綿花 であった。気候的にも綿花生産に恵まれた条件を持つ合衆国南部では、すでにイギリスへ輸出する綿花を生産していたが、北部の工業化の進展によって綿花需要が増加すると、奴隷制度を急速に拡大しながら、綿花の生産を増加させていった。しかし、この急速な経済の発展と、③北部・南部の産業の相違は地域間の対立につながり、貿易政策や統治政策・政党の対立に発展した。なかでも④奴隷制度に関する北部と南部の対立はしだいに激しくなった。

1860年におこなわれた第16代大統領選挙では、北部側の支持を受ける が当選し大統領に就任した。これに反発した南部諸州がアメリカ 国を形成して合衆国から離脱しようとしたため、南北戦争が始まった。開戦後、北部側が劣勢の時期もあったが、戦局を優位に転換させる大統領の施策なども影響し、最終的には北部側が勝利をおさめ、合衆国の統一は維持された。

戦後、ミシシッピ川以東では工業化がすすみ、西部開拓の進むミシシッピ川以西では農業生産が拡

大した。さらにこの ⑤ 両地域をつなぐ 6 が1869年に開通して国内市場が統合された。このため19世紀後半、合衆国の経済は大きく発展し、その経済力は世界のなかでも大きな位置を占めるようになった。しかし一方でこの時期は、文学者の 7 が著書の『金びか時代』で批判したような拝金主義の傾向や政治の腐敗・混迷が目立った時代でもあった。

1890年、西部開拓にともなって西進してきた 8 の消滅が、合衆国の国勢調査で宣言された。このことは、1890年代以降合衆国も帝国主義の段階に入ることにつながり、1898年の ⑥ 9 戦争を契機に合衆国は、カリブ海や太平洋地域、アジア東部への進出を開始していった。一方、合衆国の国内では、10 大統領の革新主義に象徴される社会問題の是正も進められるようになった。

問1 文中の 1 ～ 10 にあてはまる語句を、次の語群のなかからそれぞれ選び、記号で答えよ。

【語群】

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------------|
| ア. アメリカ＝イギリス | イ. アメリカ＝スペイン | ウ. アメリカ＝メキシコ |
| エ. アロー | オ. ウィルソン | カ. グーツヘルシャフト |
| キ. コロニー | ク. ジェファソン | ケ. ジョンソン |
| コ. 自由 | サ. スタインベック | シ. セオドア＝ローズヴェルト |
| ス. 大陸横断鉄道 | セ. トウェイン | ソ. 同盟 |
| タ. パナマ運河 | チ. フランクリン＝ローズヴェルト | |
| ツ. プランテーション | テ. フロンティア | ト. ヘミングウェイ |
| ナ. マッキンリー | ニ. モンロー | ヌ. ラティフンディア |
| ネ. リンカン | ノ. 連合 | |

問2 文中の下線部分①について、ナポレオンがブリュメール18日のクーデターの後、成立させた政府の名称を答えよ。

問3 文中の下線部分②について、ジャクソンが大統領時代におこなった政治は何とよばれるか答えよ。

問4 文中の下線部分③について、以下の文中の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものを、下記のなかから1つ選び、番号で答えよ。

北部は、 A による合衆国の産業の育成をとなえ、政治的には B を主張した。一方、綿花の輸出の維持を図りたい南部は C をとなえ、政治的には D を主張した。

- | | (A) | (B) | (C) | (D) |
|---|--------|-------|--------|-------|
| ① | 自由貿易 | 連邦主義 | 保護関税政策 | 州権主義 |
| ② | 保護関税政策 | 州権主義 | 自由貿易 | 連邦主義 |
| ③ | 自由貿易 | 州権主義 | 保護関税政策 | 連邦主義 |
| ④ | 保護関税政策 | 連邦主義 | 自由貿易 | 州権主義 |

問5 文中の下線部分④について、黒人を主人公とする著作『アンクル＝トムの小屋』を著して、奴隷制度を批判した文学者はだれか答えよ。

問6 文中の下線部分⑤について、同じ年に地中海と紅海を結合するスエズ運河が完成したが、この運河を設計し工事を監督したフランス人はだれか答えよ。

問7 文中の下線部分⑥について、この戦争が起きた年と同じ年の出来事ではないものを、次の語群のなかから1つ選び、記号で答えよ。

【語群】

- | | |
|--------------|------------|
| ア. ロシア第一次革命 | イ. 戊戌の変法 |
| ウ. 合衆国のハワイ併合 | エ. ファシヨダ事件 |

Ⅲ. 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

20世紀前半、2回の世界大戦を経験した後、世界の様相は大きく変化した。そこに見えてきたのは、巨大な経済力・軍事力を有するアメリカと、社会主義を掲げアメリカに対抗して勢力を拡大するソヴィエト連邦の2大国と、①この両者を軸に展開される冷戦の構図であり、大きく力を低下させた西欧諸国の姿であった。この状況下で、戦間期にクーデンホーフ＝カレルギーらが唱えたバン＝ヨーロッパの構想が再び浮上したほか、第2次世界大戦中にイギリス首相をつとめた 1 が欧州合衆国の構想を発表して、欧州統合の機運が高まった。

欧州統合が、現実のものとして動き始めたのは、1950年のフランス外相 2 による 2

令和8年度 入学試験問題（一般選抜） 歴史総合、世界史探究（その7）

＝プラン（宣言）の提唱が契機であった。そこでは、フランスと西ドイツによる地下資源の共同管理がよびかけられ、両国の協調によるヨーロッパの安定の必要性もとなえられていた。また、統合を現実のものとするため、各国政府から独立した最高機関の創設も提唱された。

これに基づいて、1952年までには、フランス・西ドイツのほか、3 とベネルクス3国が加盟するヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（略称 4 ）が発足した。この共同体が、^②アメリカの援助による西ドイツの経済発展ともあわさって大きな成果をあげたことから、共同体加盟国は1957年にローマ条約を締結して、ヨーロッパ経済共同体、ヨーロッパ原子力共同体をあいっいで創設した。この時期には、共同体の超国家主義的な性格に対する^③フランス大統領ドゴールの抵抗などの紆余曲折はあったものの、加盟国内での農産物の共通価格水準の設定や一部関税の撤廃などの成果をあげて、ヨーロッパの統合がさらに進んだ。

^④1967年に3つの共同体が統合されてヨーロッパ共同体（EC）が発足した。フランス・西ドイツ主導の統合に懐疑的で、これに対抗してヨーロッパ自由貿易連合（5）を組織していたイギリスも、ECへの加盟を求めるようになり、1972年には加盟を承認され、翌年6、アイルランドとともにECに加盟した。この結果、規模を拡大させたECは、この時期の国際社会における米・ソの地位低下とともに、その影響力をしだいに高めていくことになった。

1992年、7 条約の調印によって、従来の農業・経済分野だけでなく、通貨や政治、外交、安全保障などに統合を拡大させることが合意され、ECはヨーロッパ連合（EU）に改変された。これにともない、最高機関にあたる欧州理事会、加盟各国から選挙で選出された議員によって構成される欧州議会などの整備・改変がおこなわれ、EUは各国政府から自立した組織として大きな力を持つことになった。また、^⑤2002年には共通通貨が本格的に導入された。

2004年、^⑥ポーランド、チェコなど東ヨーロッパの10カ国がEUに加盟した。これら東欧諸国は、1989年の冷戦の終結とそれにつづく^⑦ソヴィエト連邦の崩壊によって、新たな国際的枠組みを求めた結果、ヨーロッパの統合への参加に踏み切ることになった。その後も、2007年にブルガリア、ルーマニア、2013年にはクロアチアなど、東欧諸国の加盟が続き、EUの拡大は続いた。しかし、加盟国間の経済格差や、EUと加盟国との主権をめぐる対立、移民・難民への対応など、加盟国間での不協和音もたびたびみられ、2020年にはイギリスがEUからの離脱を選択したように、ヨーロッパの統合にはまだまだ多くの解決すべき課題も残されている。

令和8年度 入学試験問題（一般選抜） 歴史総合、世界史探究（その8）

問1 文中の1 ～ 7 にあてはまる語句を、次の語群のなかからそれぞれ選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. ECSC	イ. EEC	ウ. EFTA	エ. EURATOM
オ. UNESCO	カ. WIU	キ. アトリー	ク. イタリア
ケ. オランダ	コ. クレマンソー	サ. サッチャー	シ. シューマン
ス. スウェーデン	セ. スペイン	ソ. チャーチル	タ. デンマーク
チ. フォール	ツ. ブリュッセル	テ. ポルトガル	ト. マーストリヒト
ナ. リスボン			

問2 文中の下線部分①について、冷戦が本格化した1947年に米ソ両国がおこなった政策の順序が正しいものを、次のなかから1つ選び、番号で答えよ。

- ① (米)マーシャル＝プラン → (米)トルーマン＝ドクトリン → (ソ)コミンフォルムの結成
 ② (米)マーシャル＝プラン → (ソ)コミンフォルムの結成 → (米)トルーマン＝ドクトリン
 ③ (米)トルーマン＝ドクトリン → (米)マーシャル＝プラン → (ソ)コミンフォルムの結成
 ④ (米)トルーマン＝ドクトリン → (ソ)コミンフォルムの結成 → (米)マーシャル＝プラン

問3 文中の下線部分②について、「経済の奇跡」とも称されるこの経済発展を主導した西ドイツの初代首相はだれか答えよ。

問4 文中の下線部分③について、1954年より独立戦争が起こり、1962年にドゴール大統領が独立を承認した旧フランス植民地の名称を答えよ。

問5 文中の下線部分④について、1967年には第3次中東戦争が勃発した。中東戦争に関する文章として誤っているものを、次のなかから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 第1次中東戦争では、イスラエルが勝利し占領地を拡大したため、多くのパレスチナ難民が発生した。
 ② 第2次中東戦争では、アメリカ・イギリス・イスラエル3国の軍がエジプトに侵入したが、国際社会の反発を受け撤退した。
 ③ 第3次中東戦争では、イスラエルが圧勝し、シナイ半島やガザ地区などを占領した。
 ④ 第4次中東戦争では、アラブ産油国が石油戦略をとったため、世界的な石油危機が発生した。

問6 文中の下線部分⑤について、この時に導入された共通通貨の名称を、次の語群のなかから1つ選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. ユーロ	イ. フラン	ウ. クローネ	エ. レンテンマルク
--------	--------	---------	------------

問7 文中の下線部分⑥について、ポーランドやチェコなどの西スラヴ人に普及したキリスト教の宗派を、次の語群のなかから1つ選び、記号で答えよ。

【語群】

ア. ギリシア正教	イ. ルター派	ウ. カルヴァン派	エ. ローマ＝カトリック
-----------	---------	-----------	--------------

問8 文中の下線部分⑦について、1991年末、ソ連共産党の解体を宣言しソ連の崩壊を決定的にした、当時の大統領はだれか答えよ。